3-3 尊敬語と謙譲語 チェックリスト「できますか？」

田中課長はあなたの上司で、山田課長は取引先の課長です。下の問題は間違っていますね。どうしてですか。どこをどう直せばいいと思いますか。

1)「あちらの商品担当の者に伺ってください。」

 ～お聞きになってください。お客様の行動には尊敬語をつかいます。

2)「山田課長はおりますか。」

 ～いらっしゃいますか。社外の人について話す時は尊敬語を使います。

3)「はい、田中課長はいらっしゃいます。」

 ～おります。自分の会社の人について話す時、謙譲語を使います。

4)「少々お待ちしてください。」

 お持ちになってください。謙譲語の「お～する」と尊敬語の「お～になる」を混同して使わないようにします。

5)「山田課長に明日の３時に会いたいんですが。」

 ～お目にかかりたいのですが。「会いたい」はカジュアルだからです。この状況では謙譲語がいいです。

6)「山田課長、何か飲みますか。」

 ～お飲みになりますか。「飲みますか」は丁寧語だからです。この状況では尊敬語を使います。

7)「山田課長が申されていました。」

 ～おっしゃっていました。山田課長は社外の人だからです。社外の人には、尊敬語を使います。